

令和4年度 指定管理者モニタリング年度評価シート [山形市球技場]

施設概要			
施設名(所在地)	山形市球技場 (山形市薬師町二丁目22-72)		
施設目的	体育の振興及び各世代にわたる市民の交流を図り、もって健全な市民生活の形成に資するという設置理念に基づき、適切な危機管理、公平性、利用者へのサービス向上、地域住民等との協働を念頭に置きながら、市民の健康増進、スポーツ及びレクリエーションの推進を目的とする。		
指定管理者(選定方法)	公益財団法人山形市スポーツ協会(選定方法:公募)		
指定管理期間	令和4年4月1日～令和14年3月31日		
指定管理者が行う業務	(1)球技場の運営及び事業に関すること。 (2)球技場の建物又は附属設備若しくは備付けの物品の維持管理に関すること。 (3)使用の許可に関すること。 (4)使用の不許可に関すること。 (5)使用の許可の取消し等に関すること。 (6)管理使用規則で定めるところにより、使用時間を変更し、又は使用時間を伸縮すること。 (7)管理使用規則で定めるところにより、利用料金の額の設定をすること。 (8)利用料金の収受に関すること。 (9)使用料条例で定めるところによる、利用料金の減免に関すること。 (10)使用料条例で定めるところによる、利用料金の還付に関すること。 (11)窓口受付・電話等の対応に関すること。 (12)球技場の周知広報及びイベント情報の提供に関すること。 (13)その他、市が特に認めるもの。		
利用料金制導入の有無	有		
施設所管課	企画調整部スポーツ課		
評価区分	評価項目	評価ポイント	評価
管理運営の状況	人員配置	人員配置は過不足なく適切に行われたか	A
	有資格者の配置	必要な有資格者の配置は適切に行われたか	A
	資質向上	職員の資質向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	受付・接客	接客向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	平等利用	特定の利用者を有利または不利に扱うことなく、取り扱いが適切に行われたか	A
	利用者サービス向上	利用者サービス向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	広報	利用者への広報は情報提供として適切に行われたか	A
	備品・建物等の管理	備品・建物等の財産の管理は適切に行われたか	A
	安全対策	利用者の安全確保の取り組みは適切に行われたか	A
	危機管理	緊急時に備えての研修・訓練等は適切に行われたか	A
	事故・苦情の対応	事故・苦情に対する対応は適切に行われたか	A
利用の状況	開館日数	開館(日数)は適切に行われたか	A
	開館時間	開館(時間)は適切に行われたか	A
	利用人数	利用人数は目標を達成したか	A
事業実施の状況	実施回数	実施回数は目標を達成したか	A
	参加者数	参加者数は目標を達成したか	B
	事業内容	事業の内容は施設の設置目的にあう適切なものであったか	A
満足度調査	利用者満足度の把握	アンケート等を実施して利用者満足度の把握は適切に行われたか	B
	利用者満足度向上	アンケート結果等により利用者満足度向上を図る取り組みは適切に行われたか	A

維持管理の状況	清掃(日常)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	清掃(定期)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検(日常)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検(定期)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保安警備	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	修繕等維持管理	修繕等は適切に行われたか	A
収支の状況	利用料金	利用料金は目標を達成したか	B
	利用料金の収受	利用料金の収受は規定の料金を適正に収受するなど適切に行われたか	A
	利用料金の減免	減免の申請手続がなされた場合、処理は適切に行われたか	A
	経費の縮減	経費縮減についての取り組みは適切に行われたか	A
	収入の増加	収入増加についての取り組みは適切に行われたか	A

成果のあった主な取り組み

- 利用調整後に当協会ホームページへ施設予約状況を掲載することにより、利用者への施設空き状況の案内がスムーズに行え、利用予約の増加につなげた。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、競技備品や水飲み場及びトイレ等の消毒作業を行い、利用者へ安全・安心な施設提供ができた。
- 施設開場時間中は常時スタッフを配置することにより、細やかで柔軟な対応ができた。
- 場内の芝刈りや、防球ネット補修等の作業は、施設の職員で行い、常に環境整備に努めている。

主な課題や今後の対応

- 人工芝メンテナンス計画の時期を検討する必要がある。
- 東側観客上部における、倒木の恐れがある桜の木の伐採等を検討する必要がある。
- スポーツ教室の実施については、コロナ禍における新しい生活様式に配慮しながら計画する必要がある。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、集合形式による今後の利用者協議会(意見交換会)の開催は、難しいと考えられる。

評価コメント

新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、例年の実績に近づいている様子がうかがえる。スポーツ教室等の事業は、参加定数を調整するなど引き続き感染症対策を講じ、配慮して開催することができた。感染症対策のガイドラインや他のスポーツ施設の状況などを考慮し柔軟に対応できていたと思われる。積雪状況で開場期間が伸縮する性質により、積雪の少ない年は有利に働く一方で、休場期間が拡大する場合がある施設でもある。可能な限り除雪等の工夫に努め、やむを得ず休場とする場合は丁寧な説明と周知を行うなど、引き続き心掛けをお願いしたい。